

決算跨ぎチャレンジレポート 10/30（金）発表分

株価は2026/10/29終値 / 作成 2026/10/29

決算跨ぎお勧め度(★5段階) 過去5年の同じ四半期の決算翌日の値動き、業績修正のクセ、前回決算以降の株価、バリュエーション、業界・関連銘柄の5項目から判定。★3が中立。

今回の配布 ★5：2銘柄（村田製作所、ミスミG）／★4：5銘柄（東京エレクトロン、レーザーテック、住友電気工業、関電工、明電舎）／★3：4銘柄（SCREEN HD、三菱電機、双日、大和証券G）／★2：3銘柄（キオクシアHD、東映アニメ、王将フード）。各社の詳細は2ページ目以降のレポートを参照。

選定銘柄	発表・決算	決算跨ぎ 評価	評価のポイント	連動銘柄	連動理由
6981 村田製作所 電子部品・AI	10/30 14:00 2Q決算 時価総額 13.5兆	★★★★★ 5/5	1Qで上期予想の50.6%に到達し、コンセンサスは通期で9.3%上。上方修正の年は翌日+11%前後。高値から22%調整済みで、円安も追い風。	6762 TDK 6976 太陽誘電 6971 京セラ	同じ10/30の15:30に2Q決算 積層セラコンの同業。2Q決算は11/5 電子部品。2Q決算は11/2
9962 ミスミG FA	10/30 15:00 2Q決算 時価総額 1.1兆	★★★★★ 5/5	1Qで上期予想の50.7%に到達し、通期コンセンサスは4.2%上。ファナックも上方修正でFA需要は回復。株価は高値から8%下と過熱感なし。	6273 SMC 6954 ファナック 6503 三菱電	FA空圧機器。2Q決算は11/13 10/23に2Q決算済み、3Qの日程は未発表 同じ10/30の15:30に2Q決算
8035 東京エレクトロン 半導体・AI	10/30 15:30 2Q決算 時価総額 23.5兆	★★★★★ 4/5	2Q決算の翌日は5年で下げなし。上期予想はコンセンサス並みで、今回初開示の通期予想がコンセンサス1兆円超に届くかが焦点。高値から22%調整済み。	7735 スクリン 6857 アドテスト 6146 ディスコ	同じ10/30の15:35に2Q決算 10/28に2Q決算済み、3Qの日程は未発表 10/22に2Q決算済み、3Qの日程は未発表
6920 レーザーテック 半導体	10/30 15:45 1Q決算 時価総額 3.9兆	★★★★★ 4/5	1Q決算の翌日は上3・下1で値幅は平均±7.9%。1Qでは修正しない会社だが、通期コンセンサスは会社予想を10.6%上回る。PER41倍と期待は高い。	8035 東エレク 6857 アドテスト 7735 スクリン	同じ10/30の15:30に2Q決算 10/28に2Q決算済み、3Qの日程は未発表 同じ10/30の15:35に2Q決算
5802 住友電気工業 インフラ（電線）	10/30 15:00 2Q決算 時価総額 5.9兆	★★★★★ 4/5	2Q決算で3年連続上方修正し翌日は+7～11%。1Qで上期予想の51%に到達し、コンセンサスは通期で10.5%上。高値から26%下落、信用倍率38倍。	5803 フジクラ 5801 古河電 5805 SWCC	光ファイバー・電線。2Q決算は11/10 電線の同業。2Q決算は11/9 電線の同業。2Q決算は11/11
1942 関電工 インフラ（電気工事）	10/30 13:00 2Q決算 時価総額 1.1兆	★★★★★ 4/5	通期コンセンサスは会社予想を10.6%上回るが、上方修正は例年3Q。2Q決算の当日は上3・下1。同業クラフティアは10/29に上方修正。	1944 きんでん 1959 クラフティア 9501 東電HD	同じ10/30の15:30に2Q決算 電気工事の同業。10/29に2Q決算済み 親会社。10/29に2Q決算済み
6508 明電舎 インフラ（重電）	10/30 15:30 2Q決算 時価総額 4,771億	★★★★★ 4/5	2Q決算で4年連続上方修正。1Qで上期予想の64%に到達し、コンセンサスは通期で9.6%上。ただ上方修正でも2025年は-16.6%と反応は割れる。	6504 富士電機 6503 三菱電 6501 日立	重電の同業。10/29に2Q決算済み 同じ10/30の15:30に2Q決算 送配電・重電。10/28に2Q決算済み
7735 SCREEN HD 半導体	10/30 15:35 2Q決算 時価総額 2.3兆	★★★★★ 3/5	1Qは上期予想の27.5%で、上期コンセンサスは会社予想を10%下回る。翌日の値幅は平均±5.7%。高値から27%調整し、想定150円に対し円安。	8035 東エレク 7729 東京精密 6525 コクサイエレ	同じ10/30の15:30に2Q決算 検査・計測装置。2Q決算は11/4 成膜装置。2Q決算は11/9
6503 三菱電機 FA・インフラ	10/30 15:30 2Q決算 時価総額 10.2兆	★★★★★ 3/5	通期コンセンサスは会社予想を7.4%上回り、8円の円安も追い風。高値から21%調整済み。ただ信用倍率30倍と重く、日立は上方修正でも-10%。	6501 日立 6954 ファナック 6645 オムロン	10/28に2Q決算済み、3Qの日程は未発表 10/23に2Q決算済み、3Qの日程は未発表 制御機器。2Q決算は11/10
2768 双日 商社	10/30 12:00 2Q決算 時価総額 1.1兆	★★★★★ 3/5	2Q決算の当日は上1・下2で値幅は平均±3.1%。進捗は例年並みでコンセンサスも会社予想並み。PER9倍と割安だが信用倍率77倍と重い。	8058 三菱商 8001 伊藤忠 8015 豊通	総合商社。2Q決算は11/4 総合商社。2Q決算は11/4 総合商社。10/29に2Q決算済み
8601 大和証券G 金融（証券）	10/30 11:30 2Q決算 時価総額 2.7兆	★★★★★ 3/5	1Q経常は前年の2倍でコンセンサスを20%上回り、上期は大幅増益が確定視。野村・松井も好決算。ただ増益でも売られた年があり信用倍率20倍。	8604 野村 8628 松井 8473 SBI	証券最大手。10/28に2Q決算済み ネット証券。10/28に2Q決算済み ネット証券・金融。2Q決算は11/2
285A キオクシアHD 半導体・AI	10/30 18:45 2Q決算 時価総額 23.9兆	★★★★★ 2/5	2Q決算は上場後1回のみで翌日-23%。会社見通しとコンセンサスの差は小さく、焦点は3Q見通し。高値から30%調整も、信用倍率29倍で円高。	7735 スクリン 3436 SUMCO 6857 アドテスト	同じ10/30の15:35に2Q決算 シリコンウエハー。3Q決算は11/11 メモリテスター。10/28に2Q決算済み
4816 東映アニメIP（アニメ）	10/30 15:30 2Q決算 時価総額 6,090億	★★★★★ 2/5	10/28に通期を8%上方修正済みで、決算当日は材料が出尽くしやすい。修正後も通期は17%減益の計画。修正の翌日は-3.2%と売られた。	9605 東映 7832 バンナムHD 9468 KADOKAWA	親会社。2Q決算は11/13 8/6に1Q決算済み、2Qの日程は未発表 アニメ・出版IP。2Q決算は11/12
9936 王将フード 外食	10/30 15:30 2Q決算 時価総額 1,877億	★★★★★ 2/5	1Qは48%減益で上期予想の31.9%。コンセンサスは会社予想を大きく下回り下方修正リスク。前回の2Q決算は翌日-8.6%。売り残は多い。	7550 ゼンシヨHD 3197 すかいらーく 9861 吉野家HD	外食大手。2Q決算は11/12 外食大手。3Q決算は11/12 外食の同業。10/8に2Q決算済み

出典：株探、株子報Pro、Yahoo!ファイナンス、トレーダーズ・ウェブ、各社開示（銘柄スカウターはメンテナンス中で不使用）。評価は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

株式投資は自己責任でお願いします。最終的な投資判断はご自身で行ってください。

決算跨ぎお勧め度

★★★★★

5 / 5

理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

2Q決算の翌日（2025年は当日）は過去5年で上3・横ばい1・下1、幅幅は平均±6.3%。通期を上方修正した2023年は+10.9%、2025年は+11.9%と大きく上げ、下方修正の2022年は-1.6%だった。今回も14:00の場中発表。

通期修正の可能性

1Q税引前は1,092億円で上期予想2,160億円の50.6%に到達。上期コンセンサス2,348億円は会社予想を8.7%、通期コンセンサス4,930億円も会社予想4,510億円を9.3%上回る。データセンター向け部品の需要拡大が続いており、上期の上振れ着地と通期の再上方修正が有力。

前回決算以降の値動き

1Q決算（14:00発表）の当日は上方修正が好感され上昇し、10/6に8,829円まで上げた。その後は電子部品株安で10/26に6,201円まで下げ、足元は6,890円（1Q発表日比-7.1%、高値比-22.0%）。

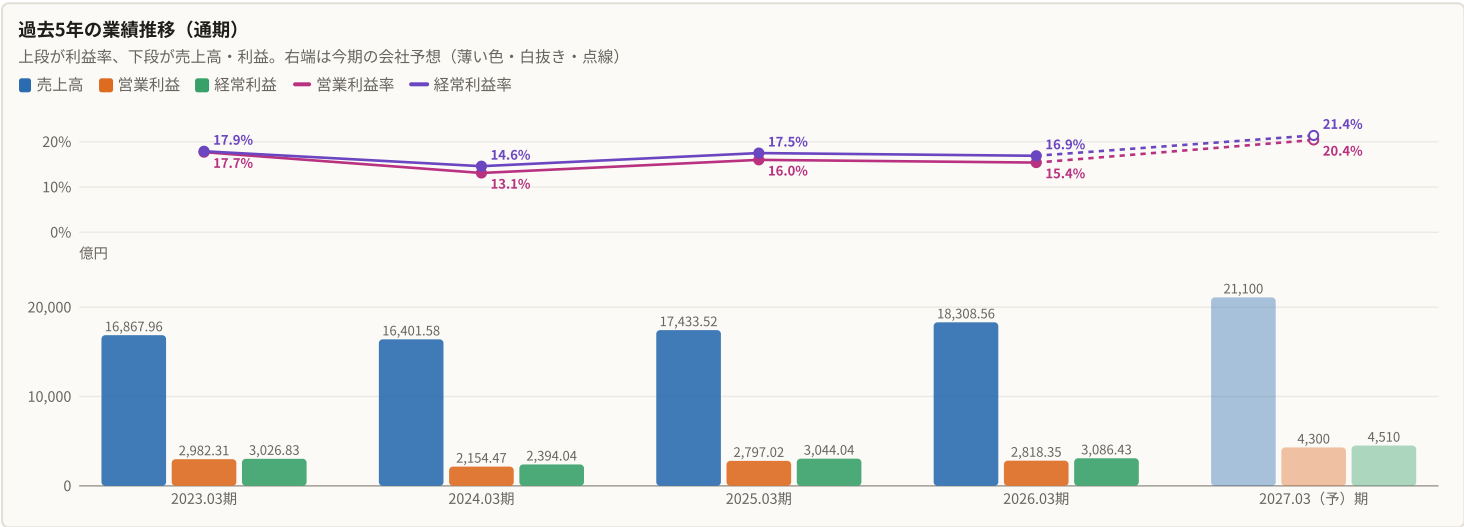
バリュエーション

PERは37倍前後と高め。信用倍率は10倍台で買い残がやや多い。想定為替1ドル155円（2Q以降）に対し足元は157.97円（10/29）で約3円の円安。同社の感応度（1円で営業利益約45億円/年）で単純計算すると、通期営業予想4,300億円は4,435億円となり3.1%の上振れ。税引前でも4,645億円で、コンセンサス4,930億円にはなお285億円届かない。

業界・関連銘柄

電子部品の同業ではTDKが同じ10/30の15:30、京セラは11/2、太陽誘電は11/5に決算。AIサーバー向けの積層セラミックコンデンサの需要は強い。

株価 6,890.0円	PER（予） 36.9倍	PBR 4.52倍	PSR（予） 6.41倍	配当利回り（予） 1.02%	信用倍率 10.42倍	想定為替レート 155円/ドル（1Q短信・2Q以降）
----------------	-----------------	--------------	-----------------	-------------------	----------------	-------------------------------



決算跨ぎお勧め度

★★★★★

5/5

理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

2Q決算の翌日は過去5年で上2・横ばい1・下2、値幅は平均±3.3%。通期を9%上方修正した2024年は+5.2%と上げたが、7%上方修正の2025年は-4.6%と、修正しても売られた年もある。

通期修正の可能性

1Q経常は178億円で、7/31に20%上方修正した上期予想352億円の50.7%に到達（前年同期の1Qは上期実績の50.4%）。通期コンセンサス701億円は会社予想673億円を4.2%上回る。データセンター・半導体向けの部品需要とデジタル施策の効果が続いており、再度の上方修正の余地がある。

前回決算以降の値動き

1Q決算の翌日は+2.4%。9/11に3,447円まで下げた後、10/6に4,140円まで上昇。足元は3,827円（1Q発表日比-0.9%、高値比-7.6%）。

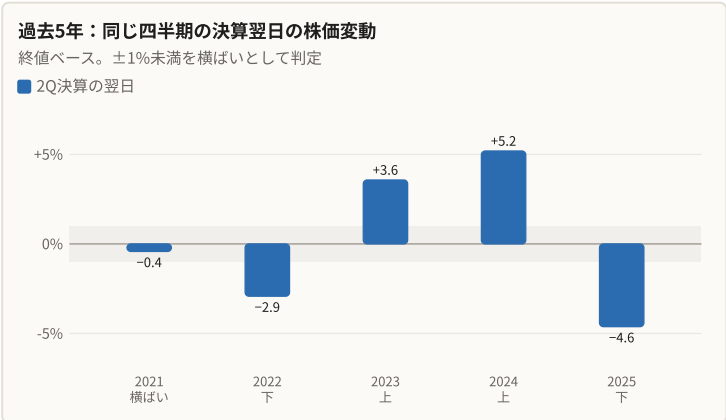
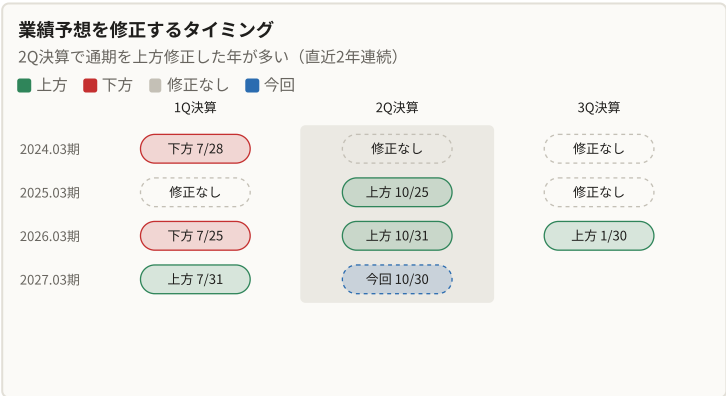
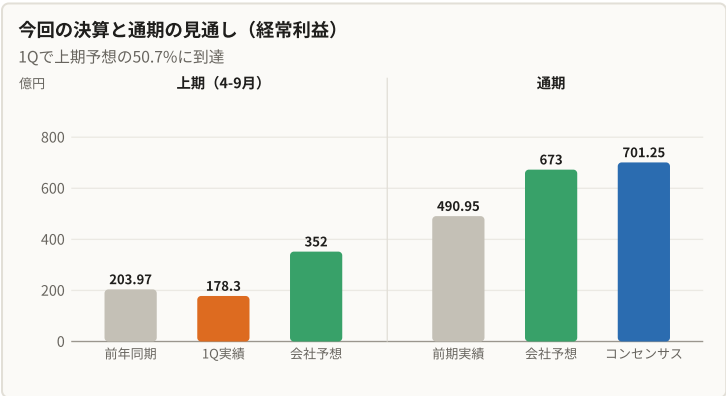
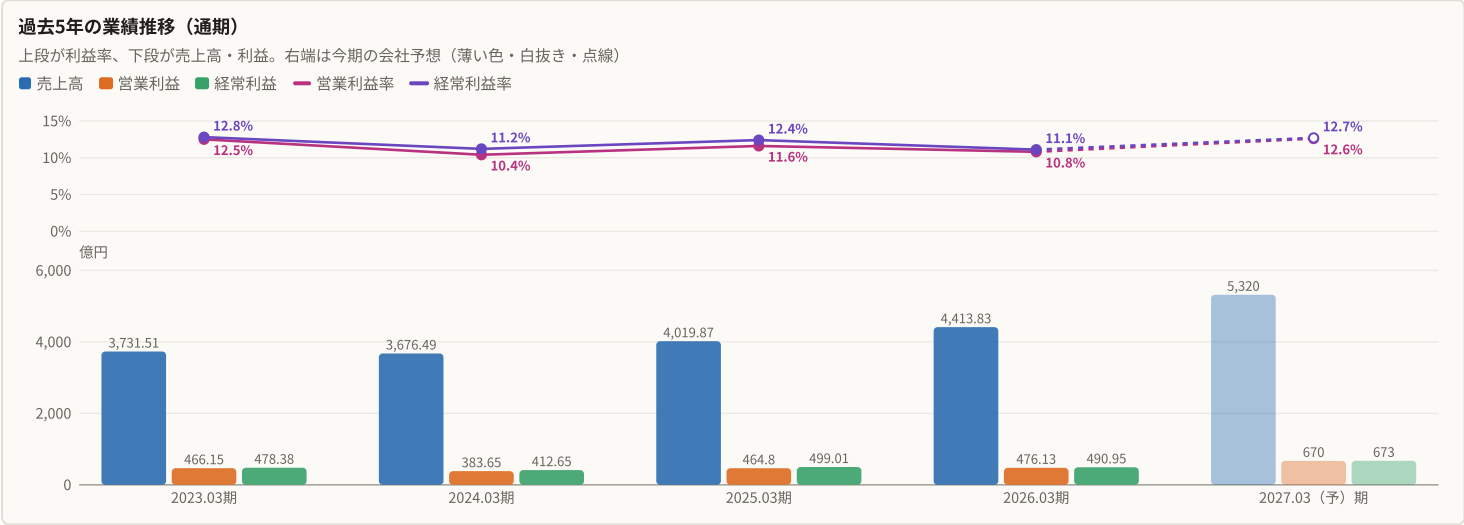
バリュエーション

PERは22倍台で過熱感はない。信用倍率は3倍台。想定為替1ドル155円（7月以降、ユーロ182円）に対し足元は157.97円（10/29）で約3円の円安。感応度の開示はないため試算はしないが、為替は小幅な上振れ要因。

業界・関連銘柄

FAの同業ファナックが10/23に通期経常を14%上方修正。三菱電機は同じ10/30に決算、SMCは11/13。設備投資関連の需要回復が続くかが焦点。

株価 3,827.0円	PER（予） 22.3倍	PBR 2.60倍	PSR（予） 2.05倍	配当利回り（予） 1.55%	信用倍率 3.00倍	想定為替レート 155円/ドル（1Q短信・7月以降）
----------------	-----------------	--------------	-----------------	-------------------	---------------	-------------------------------



出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株ず報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（決算短信・説明資料）。マネックス証券 銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため使用していません。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「-」）。株価は株式分割を調整済み。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

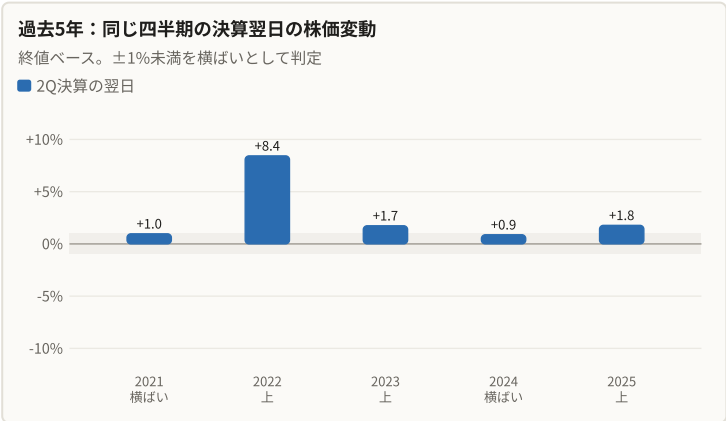
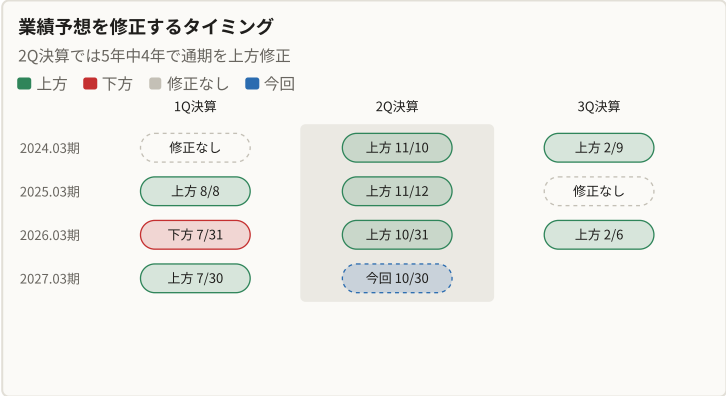
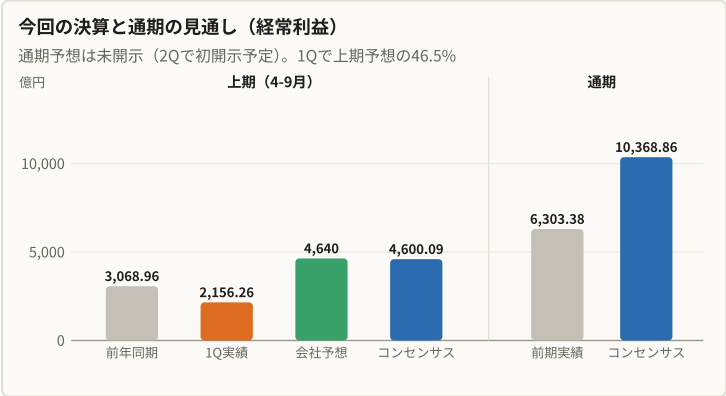
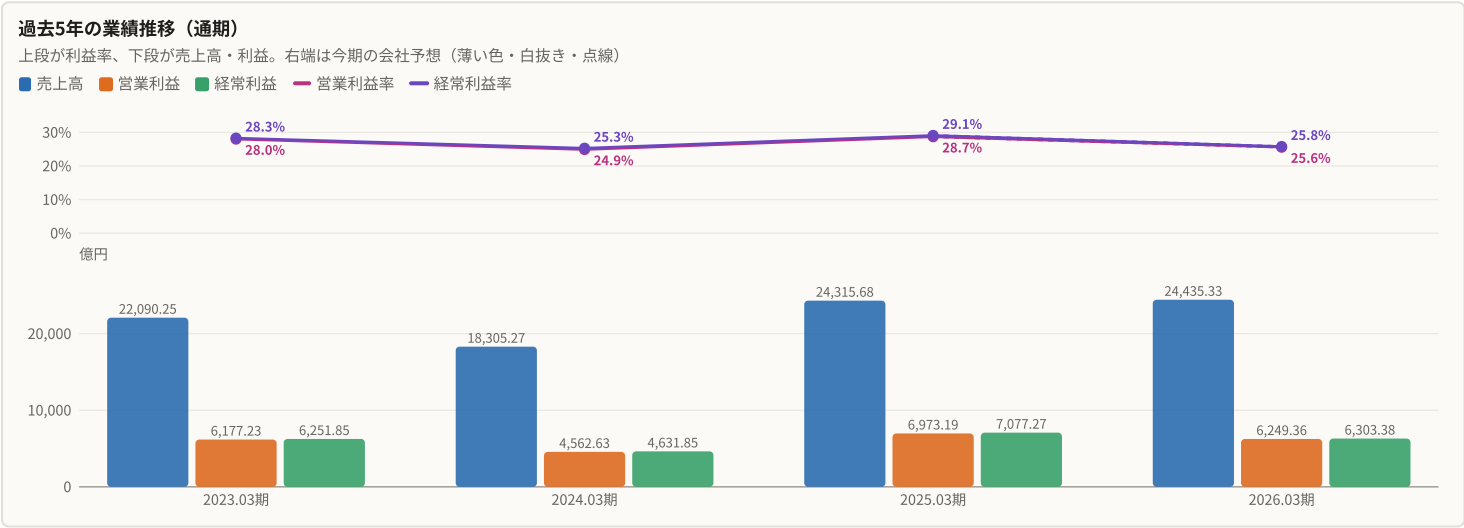
★★★★★

4 / 5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上3・横ばい2・下0と、下げた年がない。ただし値幅は平均±2.8%と小さめで、上方修正した2021・2023～2025年も+1～2%程度。下方修正の2022年は悪材料出尽くしで+8.4%だった。
通期修正の可能性	1Qの経常は2,156億円で、7/30に上方修正した上期予想4,640億円の46.5%。上期コンセンサス4,600億円は会社予想とほぼ同じで、上期の上振れ幅は大きくない見込み。通期予想は今回初めて開示する予定で、通期コンセンサス1兆369億円（前期比+64%）に届くかが焦点。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は+6.2%。10/6に12,805円まで上げた後、AI関連株安で10/26に9,110円まで下げ、足元は10,035円（1Q発表日比-4.0%、高値比-21.6%）。10/1に1:5の株式分割。
バリュエーション	通期予想が未開示のためPERは空欄。PBRは10倍台と高い水準。信用倍率は23倍台で買い残が積み上がり、上値では戻り売りが出やすい。想定為替レートは開示していない。
業界・関連銘柄	半導体テストのアドバンテストが10/28に今期2度目の上方修正を出し翌日+6.0%。洗浄装置のSCREENは同じ10/30の15:35、レーザーテックも15:45に決算。ディスコは10/22に決算済み。

株価 10,035.0円	PER（予） 一倍	PBR 10.72倍	PSR（予） 一倍	配当利回り（予） — %	信用倍率 23.72倍	想定為替レート —
-----------------	--------------	---------------	--------------	-----------------	----------------	--------------



出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（決算短信・説明資料）。マネックス証券 銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため使用していません。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。株価は株式分割を調整済み。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勤め度

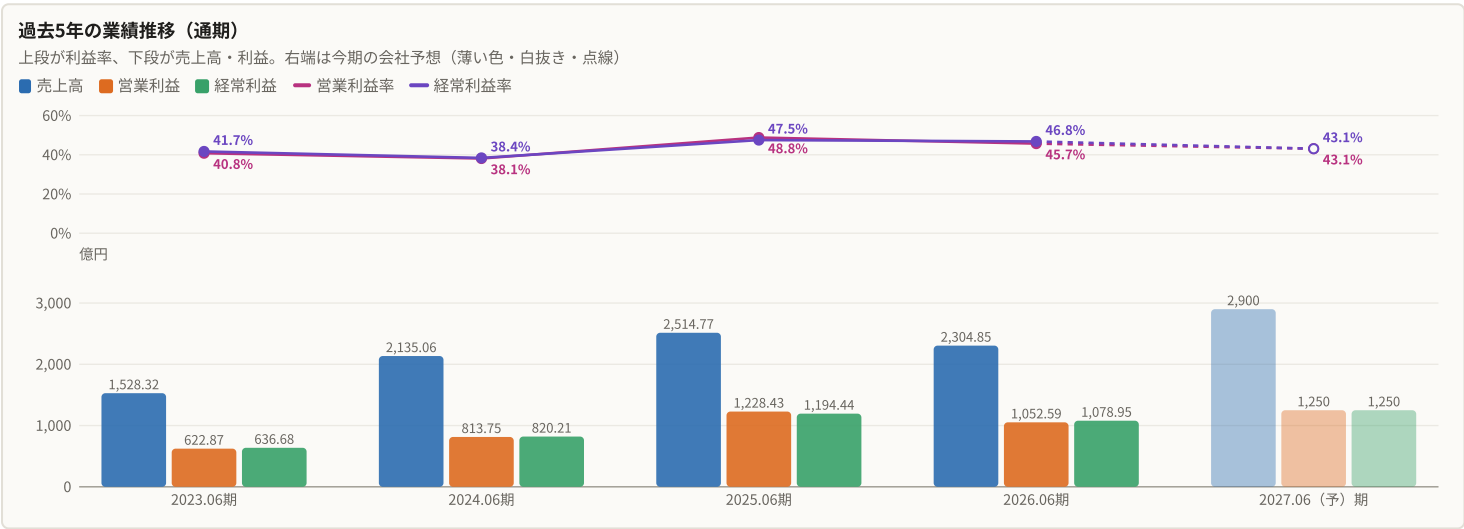
★★★★★

4 / 5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	1Q決算の翌日は過去5年で上3・横ばい1・下1、値幅は平均±7.9%と大きい。1Qが51%減益だった2021年も+6.7%と上げた一方、16%増益の2024年は受注減が嫌気され-16.4%だった。
通期修正の可能性	1Q決算で通期予想を修正したことは直近3期ともなく、修正は2Q以降に出やすい。1Qのコンセンサス263億円は前年同期（271億円）並み。通期コンセンサス1,382億円は会社予想1,250億円を10.6%上回り、通期の上振れ期待はある。焦点は受注高。
前回決算以降の値動き	8/6の本決算の翌日は-13.5%。9/2に32,350円まで下げた後、10/9に48,560円まで上昇。足元は41,340円（本決算発表日比-4.6%、安値比+27.8%）。
バリュエーション	PERは41倍台、PBRは15倍台と高く、決算への期待は大きい。想定為替レートの開示はない。
業界・関連銘柄	アドバンテストが10/28に上方修正を出し翌日+6.0%。東京エレクトロン（15:30）、SCREEN（15:35）も同じ10/30に決算で、半導体装置株がそろって材料を受ける日になる。

株価 41,340.0円	PER（予） 41.2倍	PBR 15.01倍	PSR（予） 13.44倍	配当利回り（予） 0.85%	信用倍率 4.81倍	想定為替レート —
-----------------	-----------------	---------------	------------------	-------------------	---------------	--------------



決算跨ぎお勧め度

★★★★★

4 / 5

理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

2Q決算の翌日は過去5年で上4・下1、幅幅は平均±6.5%。2023年以降は3年連続で2Q決算に通期を上方修正し、翌日は+11.4%、+10.6%、+7.3%と大きく上げた。下方修正だった2021・2022年は±2%以内。

通期修正の可能性

1Q経常は1,030億円で、7/31に19%上方修正した上期予想2,010億円の51.3%に到達。上期コンセンサス2,100億円は会社予想を4.5%、通期コンセンサス5,083億円は会社予想4,600億円を10.5%上回る。データセンター向けの光配線や電線の需要が強く、再度の上方修正が有力。

前回決算以降の値動き

1Q決算の翌日は-5.6%。10/6に2,535円まで上げた後、電線株安で急落し10/26に1,768円の安値。足元は1,870円（1Q発表日比-14.4%、高値比-26.2%）。

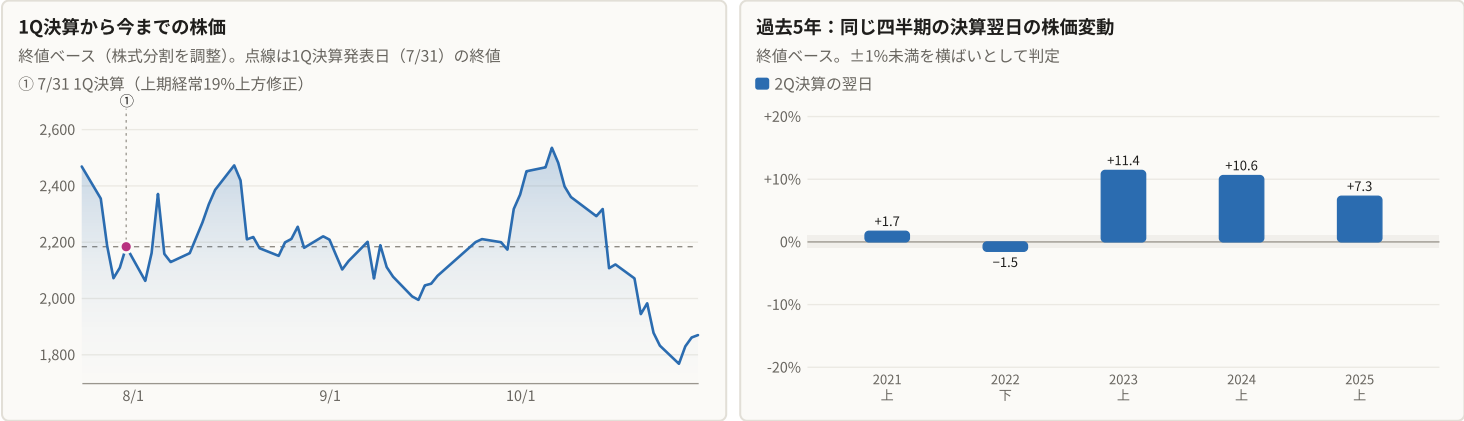
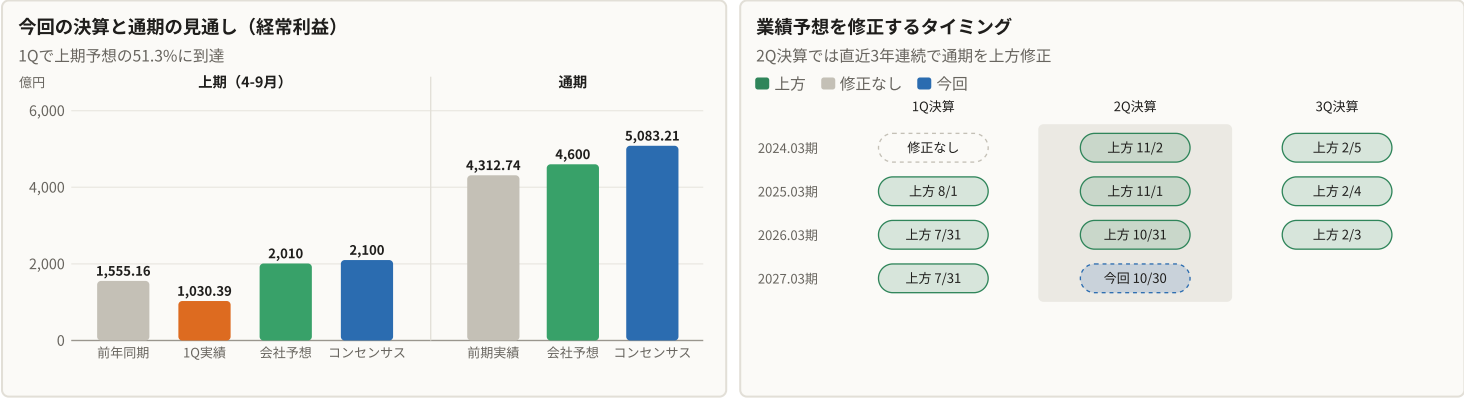
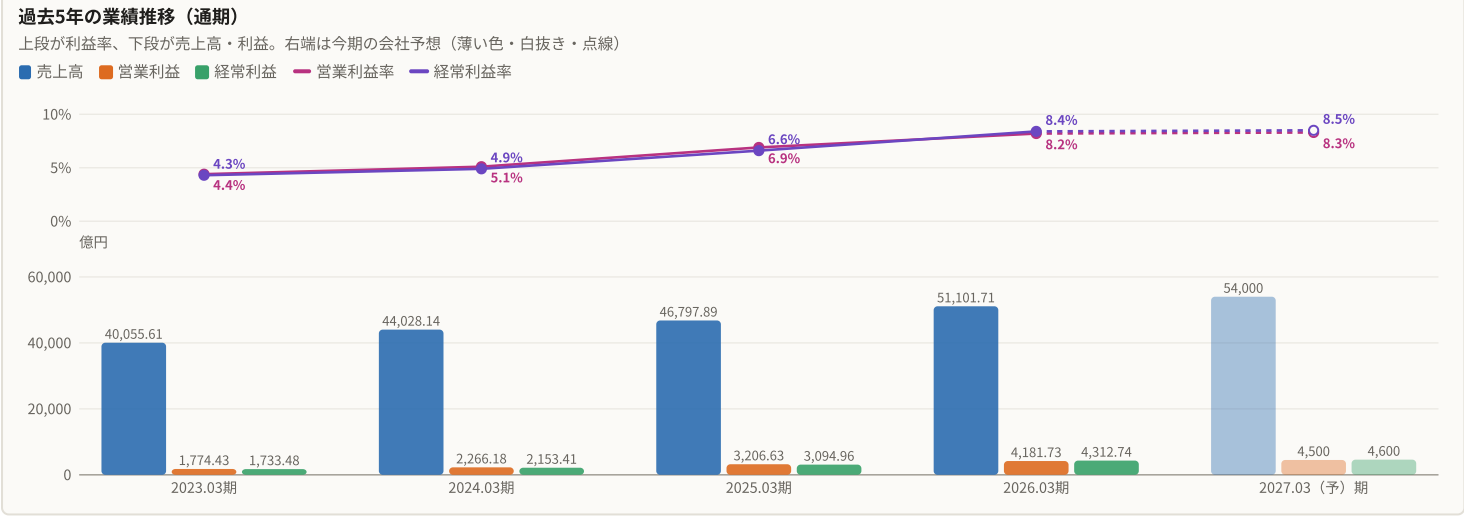
バリュエーション

PERは17倍台で過熱感は強くない。ただ信用倍率は38倍台と買い残が非常に多く、上値では戻り売りが出やすい。決算資料に想定為替レートの記載はない。

業界・関連銘柄

電線の同業のフジクラは11/10、古河電工は11/9、SWCCは11/11に決算。10月後半はデータセンター関連の電線株がそろって売られており、決算で需要の強さを確認できるかが焦点。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
1,870.0円	17.2 倍	2.06 倍	1.10 倍	2.09 %	38.84 倍	—



出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（決算短信・説明資料）。マネックス証券 銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため使用していません。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。株価は株式分割を調整済み。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

★★★★★

4 / 5

理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

2Q決算の日（13:00発表のため当日）は過去5年で上3・横ばい1・下1、値幅は平均±4.0%。上期が大幅増益だった2023・2024年は+7.2%・+6.0%と上げたが、上振れ着地でも2025年は-4.6%と売られた。

通期修正の可能性

1Q経常は205億円で上期予想435億円の47.2%（前年同期は46.9%）。上期コンセンサス459億円は会社予想を5.4%、通期コンセンサス1,001億円は会社予想905億円を10.6%上回る。ただ通期の上方修正は例年3Q決算（1月）で出ており、2Qは上振れ着地にとどまる年が多い。

前回決算以降の値動き

1Q決算の当日は-2.2%。9/1に5,797円まで上げた後は軟調で、10/15に5,072円の安値。足元は5,328円（1Q発表日比-0.7%、高値比-8.1%）。

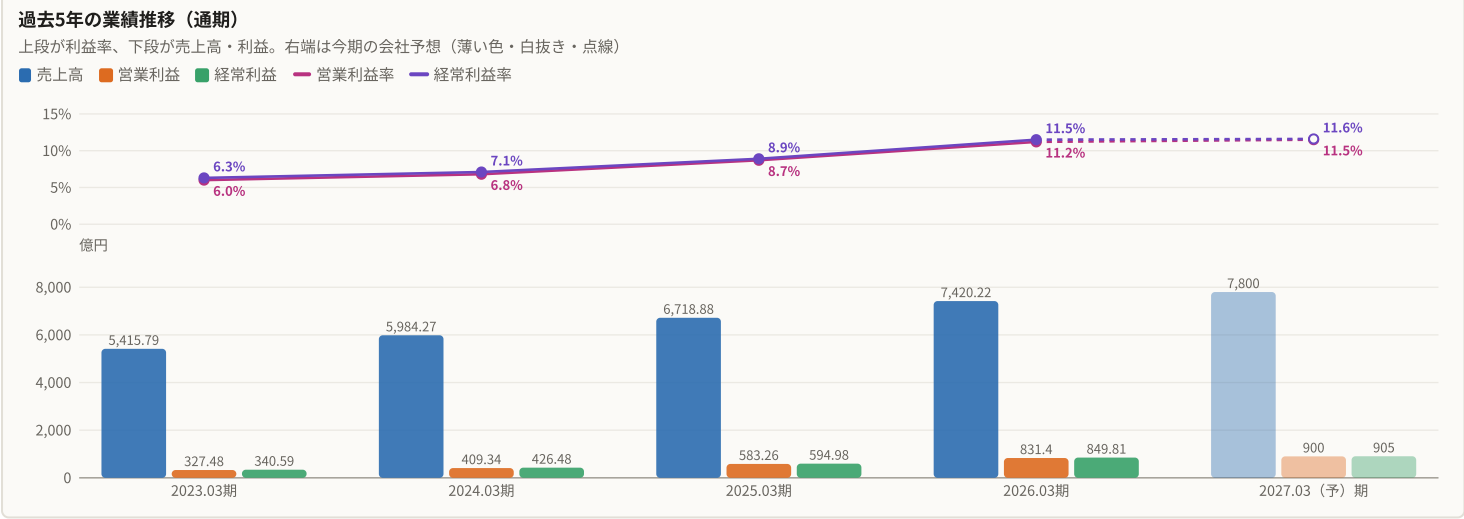
バリュエーション

PERは16倍台で、電気工事の同業と比べて割高ではない。信用倍率は13倍台と買い残が積み上がり、上値はやや重い。国内事業が中心で想定為替レートの開示はない。

業界・関連銘柄

電気工事の同業ではクラフティアが10/29に通期経常を10%上方修正。きんでんは同じ10/30の15:30に決算。データセンターや再開発向けの電気工事の受注は好調が続く。

株価 5,328.0円	PER（予） 16.3 倍	PBR 2.75 倍	PSR（予） 1.40 倍	配当利回り（予） 2.44 %	信用倍率 13.13 倍	想定為替レート —
----------------	------------------	---------------	------------------	--------------------	-----------------	--------------



今回の決算と通期の見通し（経常利益）

1Qで上期予想の47.2%。前年同期も1Q時点で同程度

億円

上期（4-9月）

通期

前年同期 1Q実績 会社予想 コンセンサス 前期実績 会社予想 コンセンサス

業績予想を修正するタイミング

通期の上方修正は3Q決算（1月）に出やすい

■ 上方 ■ 修正なし ■ 今回

	1Q決算	2Q決算	3Q決算	期中
2024.03期	修正なし	修正なし	修正なし	
2025.03期	修正なし	修正なし	上方 1/31	上方 9/9
2026.03期	修正なし	修正なし	上方 1/29	
2027.03期	修正なし	今回 10/30		

1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（7/31）の終値

① 7/31 1Q決算（経常12%増益）

過去の2Q決算日の株価変動

13:00の場合発表のため、発表日当日の終値で比較（前日終値→当日終値）

■ 2Q決算の翌日

出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（決算短信・説明資料）。マネックス証券 銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため使用していません。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。株価は株式分割を調整済み。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勤め度

★★★★★

4 / 5

理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

2Q決算の翌日は過去5年で上2・横ばい1・下2、値幅は平均±7.7%。2022年以降は4年連続で2Q決算に通期を上方修正し、2023年は+16.3%と急伸した一方、2025年は上方修正でも出尽くしで-16.6%と急落した。

通期修正の可能性

1Q経常は55億円で、7/31に2.1倍に上方修正した上期予想85億円の64.1%に到達。上期コンセンサス94億円は会社予想を10.6%、通期コンセンサス367億円は会社予想335億円を9.6%上回る。例年どおり2Q決算での再度の上方修正が有力。

前回決算以降の値動き

1Q決算の翌日は+8.5%。8/17に12,660円まで上げた後は一進一退で、10/20に急落。足元は10,480円（1Q発表日比+8.9%、高値比-17.2%）。

バリュエーション

PERは19倍台で、重電株としては平均的。信用倍率は11倍台と買い残が積み上がり上値はやや重い。国内の電力・社会インフラ向けが中心で、想定為替レートの開示はない。

業界・関連銘柄

重電の同業では富士電機が10/29に通期経常を6%上方修正、三菱電機は同じ10/30の15:30に決算。日立は10/28に上方修正でも翌日-9.8%と、修正幅が小さいと売られる地合い。

株価

10,480.0円

PER（予）

19.0倍

PBR

2.68倍

PSR（予）

1.31倍

配当利回り（予）

— %

信用倍率

11.41倍

想定為替レート

—

過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）

売上高

営業利益

経常利益

営業利益率

経常利益率

億円

10%

5%

0%

4,000

2,000

0

2023.03期

2024.03期

2025.03期

2026.03期

2027.03（予）期

2,725.78

85.39

88.23

3.2%

3.1%

2,878.8

127.31

133.85

4.6%

4.4%

3,011.01

215.12

211.92

7.0%

7.1%

3,261.94

271.22

278.89

8.5%

8.3%

3,650

330

335

9.2%

9.0%

今回の決算と通期の見通し（経常利益）

1Qで上期予想の64.1%。下期偏重の決算

億円

上期（4-9月）

通期

400

200

0

31.74

54.52

85

94

278.89

335

367.17

前年同期

1Q実績

会社予想

コンセンサス

前期実績

会社予想

コンセンサス

業績予想を修正するタイミング

2Q決算では直近4年連続で通期を上方修正

上方

修正なし

今回

1Q決算

2Q決算

3Q決算

2024.03期

2025.03期

2026.03期

2027.03期

修正なし

修正なし

修正なし

上方 7/31

上方 10/30

上方 10/28

上方 10/30

今回 10/30

修正なし

上方 1/31

上方 1/30

1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（7/31）の終値

① 7/31 1Q決算（上期経常2.1倍に上方修正）

12,000

10,000

8,000

8/1

9/1

10/1

過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定

■ 2Q決算の翌日

+20%

+10%

0%

-10%

-20%

-1.9

+3.6

+16.3

0.0

-16.6

2021 下

2022 上

2023 上

2024 横ばい

2025 下

出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（決算短信・説明資料）。マネックス証券 銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため使用していません。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。株価は株式分割を調整済み。決算跨ぎお勤め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

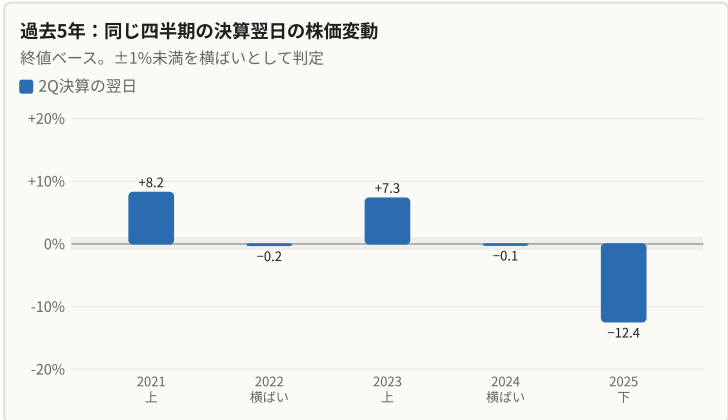
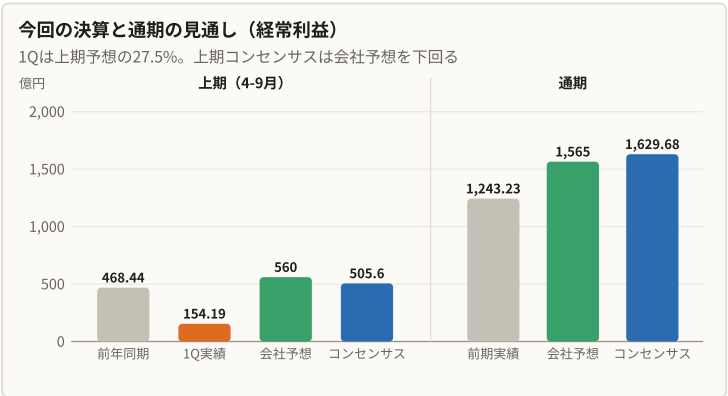
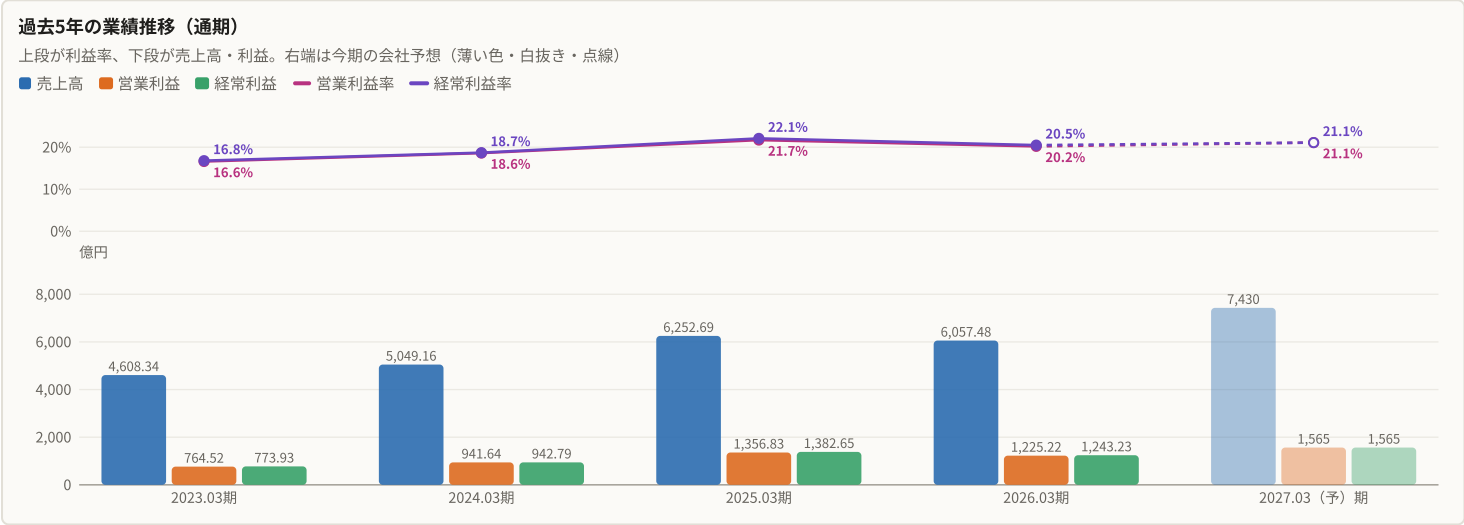
★★★★☆

3/5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上2・横ばい2・下1、値幅は平均±5.7%。通期を上方修正した2021・2023年は+7〜8%と上げたが、2024年は上方修正でも横ばい、上期20%減益の2025年は-12.4%と大きく下げた。
通期修正の可能性	1Q経常は154億円で上期予想560億円の27.5%にとどまる。上期を達成するには7-9月期に406億円（1Qの2.6倍）が必要。上期コンセンサス506億円は会社予想を10%下回り、上期の未達リスクがある。一方で通期コンセンサス1,630億円は会社予想1,565億円を4%上回る。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は-17.2%と急落。10/9に16,545円まで戻したが、10月後半に再び下げ、足元は12,075円（1Q発表日比-14.8%、高値比-27.0%）。
バリュエーション	PERは20倍前後で半導体装置株としては高すぎない水準。想定為替1ドル150円（2Q以降、ユーロは175円）に対し足元は157.97円（10/29）で約8円の円安。感応度の開示がないため試算はしないが、為替は上振れ要因。
業界・関連銘柄	装置最大手の東京エレクトロンが同じ10/30の15:30に決算。東京精密は11/4、KOKUSAIは11/9。アドバンテストは10/28に上方修正で上昇したが、装置株は10月に大きく調整した。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
12,075.0円	19.9倍	4.59倍	3.10倍	1.52%	7.10倍	150円/ドル（1Q短信・2Q以降）



出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株情報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（決算短信・説明資料）。マネックス証券 銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため使用していません。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「-」）。株価は株式分割を調整済み。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

★★★★☆

3 / 5

理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

2Q決算の翌日は過去5年で上2・横ばい1・下2、値幅は平均±6.8%。上期が大幅増益だった2023年は+14.5%、2024年も+14.2%と急伸したが、通期を9%上方修正した2025年は+0.4%にとどまった。

通期修正の可能性

1Q税引前は1,571億円で通期予想6,700億円の23.4%（前年同期23.6%）と例年並み。上期コンセンサス3,465億円は前年同期比+36%。通期コンセンサス7,195億円は会社予想を7.4%上回り、FAシステムのAI・半導体向け需要と円安を背景に再度の上方修正が有力。

前回決算以降の値動き

1Q決算の翌日は-6.4%。8/14に6,153円まで戻した後は下落が続き、10/26に4,696円の安値。足元は4,841円（1Q発表日比-18.1%、高値比-21.3%）。

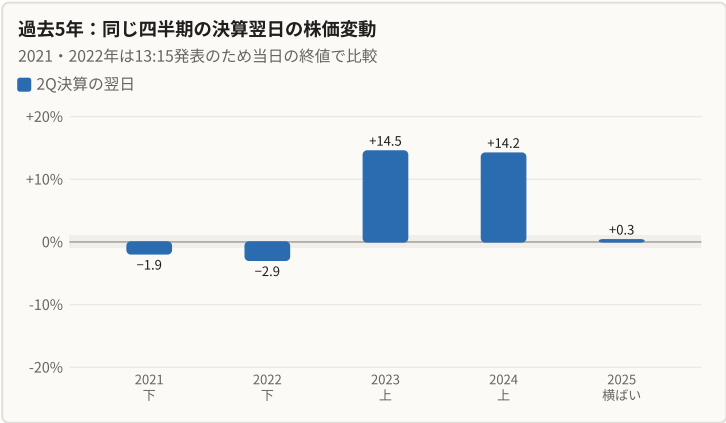
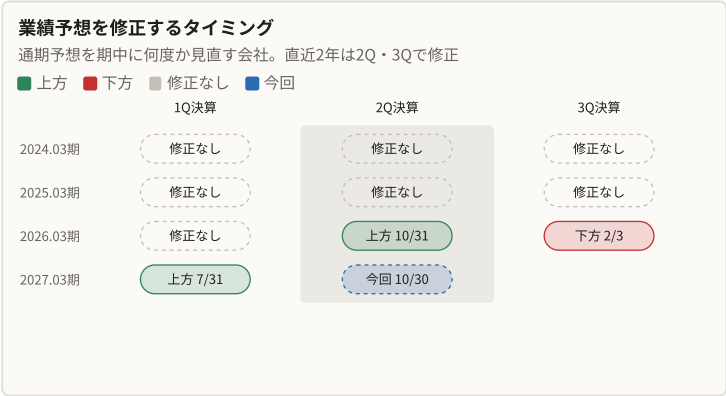
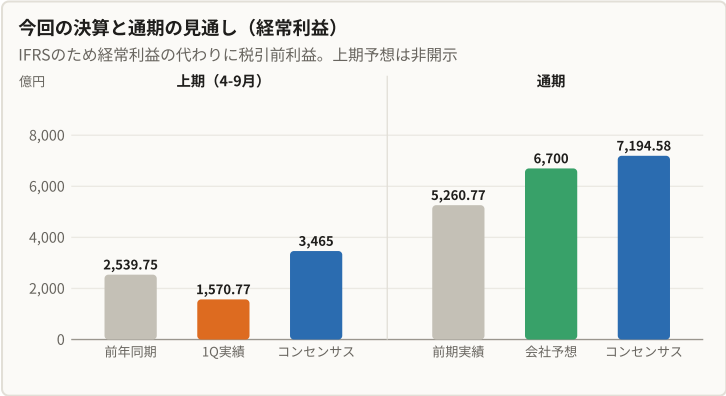
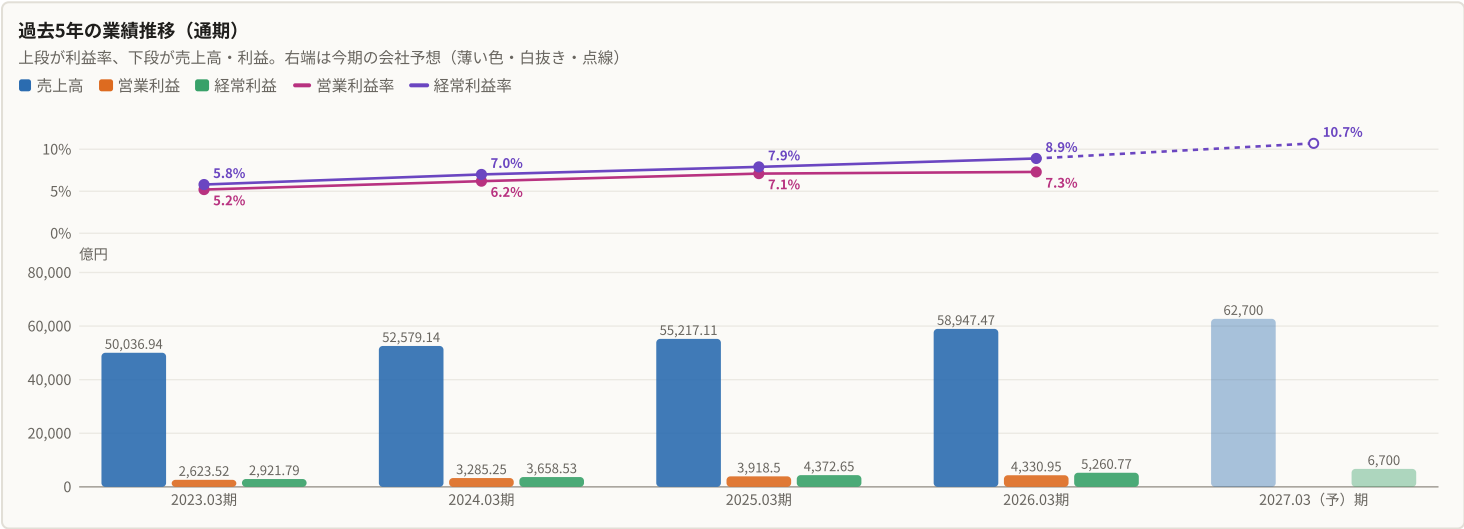
バリュエーション

信用倍率は30倍台と買い残が非常に多く、好決算でも戻り売りが出やすい。想定為替1ドル150円（2Q以降）に対し足元は157.97円（10/29）で約8円の円安。同社の感応度（1円で営業利益約50億円/年、ドル）で単純計算すると、通期の調整後営業利益6,200億円は6,600億円となり6.5%の上振れ。税引前では7,100億円となるが、コンセンサス7,195億円にはなお95億円届かない。

業界・関連銘柄

重電・総合電機の日立は10/28に通期を2%上方修正したが、修正幅が小さく翌日-9.8%。富士電機は10/29に上方修正。FAの同業ファナックは10/23に決算済み、オムロンは11/10。

株価 4,841.0円	PER（予） 20.0 倍	PBR 2.17 倍	PSR（予） 1.63 倍	配当利回り（予） 1.24 %	信用倍率 30.58 倍	想定為替レート 150円/ドル（1Q資料・2Q以降）
----------------	------------------	---------------	------------------	--------------------	-----------------	-------------------------------



出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（決算短信・説明資料）。マネックス証券 銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため使用していません。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「―」）。株価は株式分割を調整済み。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勤め度

★★★★☆

3/5

理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

2Q決算の日（12:30発表のため当日）は過去5年で上1・横ばい2・下2、値幅は平均±3.1%と小さめ。通期を32%上方修正した2021年も-6.3%と売られ、29%上方修正の2022年は+5.8%だった。2023年以降は修正なしで、反応も±3%以内。

通期修正の可能性

1Q税引前は411億円で通期予想1,700億円の24.2%、最終は302億円で通期1,300億円の23.2%と、例年並みの進み。通期コンセンサス1,685億円（税引前）は会社予想とほぼ同じで、上方修正への期待は大きくない。

前回決算以降の値動き

1Q決算の翌営業日は-3.5%。9/17に5,888円まで上げた後は軟調で、足元は5,474円（1Q発表日比+1.7%、高値比-7.0%）。

バリュエーション

PERは9倍弱、PBRは1倍割れ目前と割安。ただ信用倍率は77倍台と買い残が極端に多く、上値は非常に重い。想定為替1ドル150円（通期）に対し足元は157.97円（10/29）で約8円の円安。感応度は資料から読み取れないため試算はしないが、為替は上振れ要因。

業界・関連銘柄

商社では豊田通商が10/29に上期最終40%増益で着地。三菱商事・伊藤忠商事は11/4に決算。資源価格と為替の影響を受けやすい。

株価

5,474.0円

PER（予）

8.8倍

PBR

0.99倍

PSR（予）

—倍

配当利回り（予）

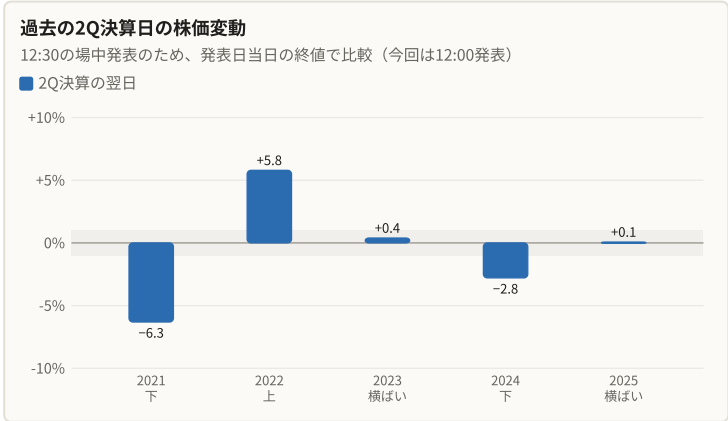
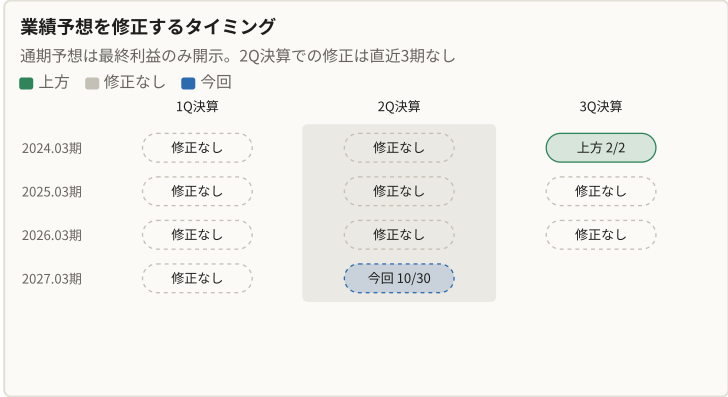
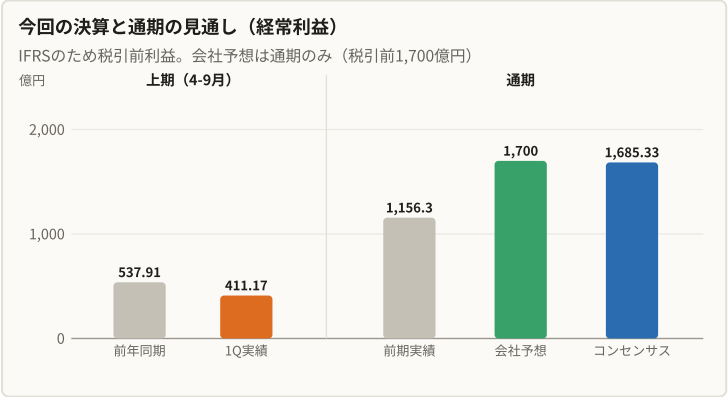
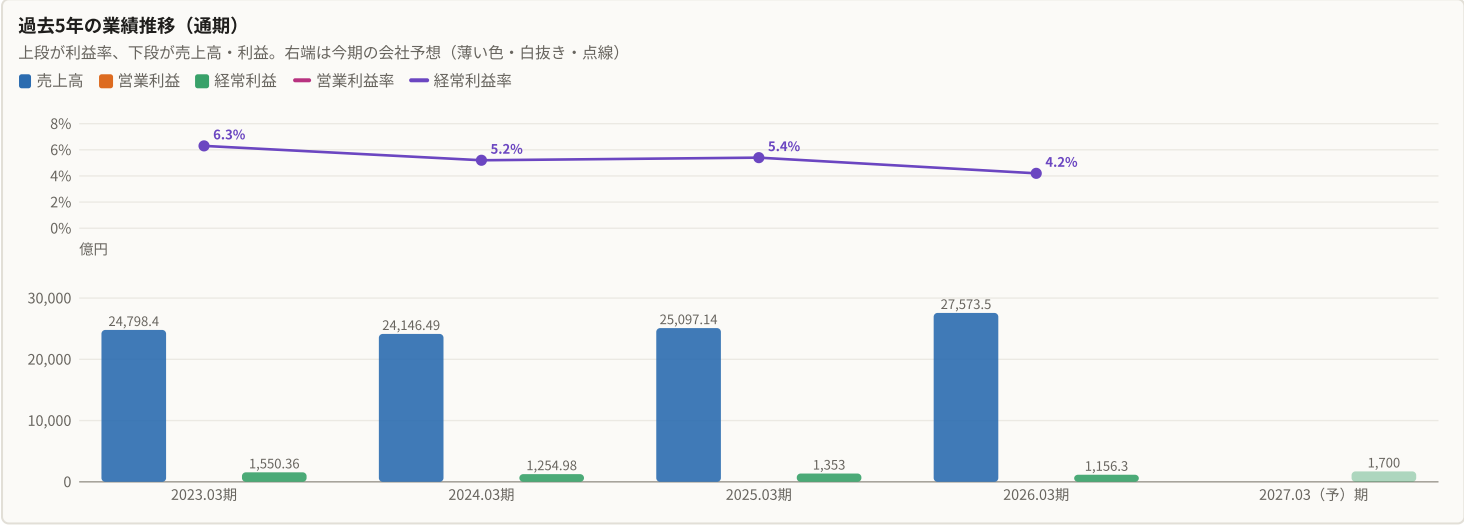
3.29%

信用倍率

77.77倍

想定為替レート

150円/ドル（1Q短信・通期）



出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（決算短信・説明資料）。マネックス証券 銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため使用していません。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。株価は株式分割を調整済み。決算跨ぎお勤め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

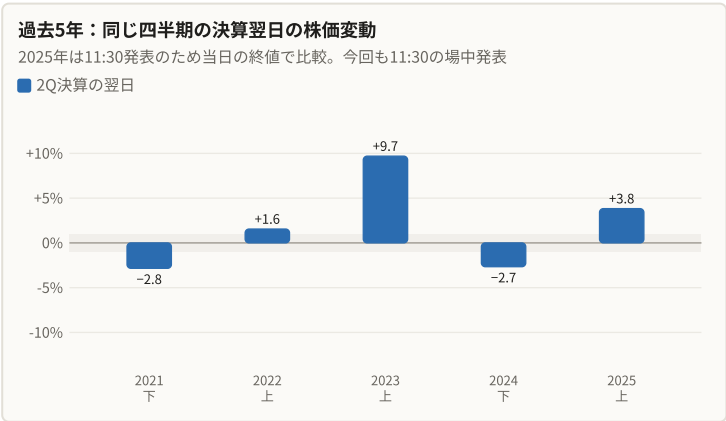
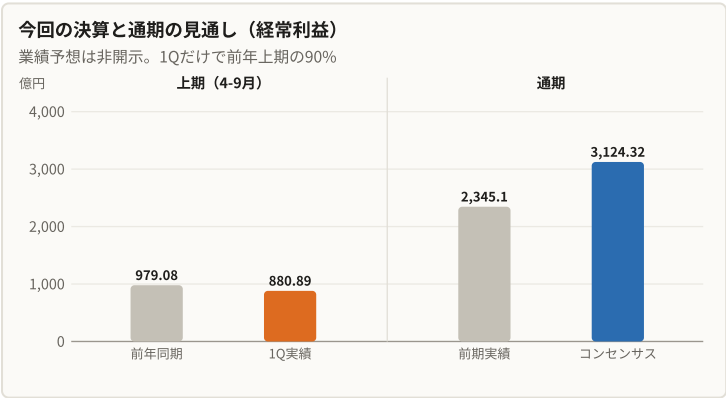
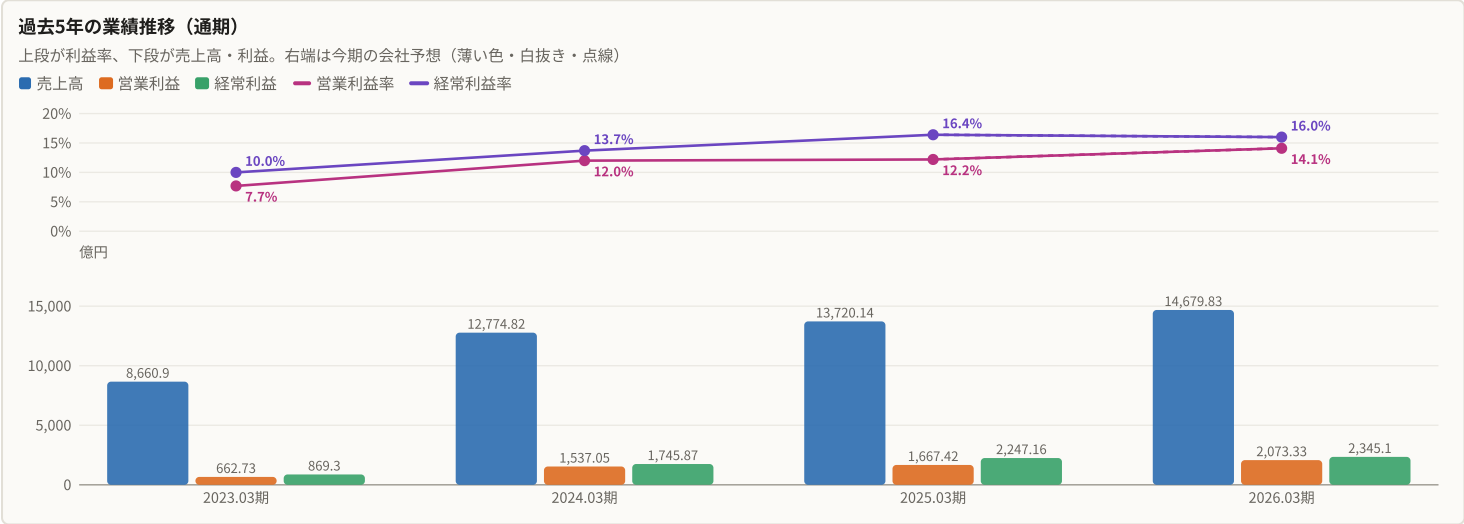
★★★★☆

3 / 5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	2Q決算の翌日（2025年は当日）は過去5年で上3・下2、値幅は平均±4.1%。上期経常が2.3倍だった2023年は+9.7%と急伸したが、44%増益の2024年は-2.7%と、増益でも売られた年がある。今回は11:30の場中発表。
通期修正の可能性	業績予想は出さない会社。1Q経常は881億円で前年同期の2倍、1Qコンセンサス737億円を20%上回った。1Qだけで前年同期（979億円）の90%に達しており、上期は大幅増益が確実視される。通期コンセンサスは3,124億円（前期比+33%）。
前回決算以降の値動き	1Q決算の当日は+0.3%、翌日は好決算でも-2.6%。9/14に1,873円まで上げた後は軟調で、10/22に1,698円の安値。足元は1,730円（1Q発表日比-4.5%、高値比-7.6%）。
バリュエーション	業績予想がないためPERは空欄。PBRは1.3倍台で、配当利回りは2%台半ば。信用倍率は20倍台と買い残が積み上がり、上値は重い。
業界・関連銘柄	証券では野村HDが10/28に上期21%増益、松井証券も上期63%増益で着地。SBIHDは11/2に決算。7-9月の株式市場は高水準の売買が続いた。

株価 1,730.0円	PER（予） 一倍	PBR 1.34倍	PSR（予） 一倍	配当利回り（予） 2.54%	信用倍率 20.58倍	想定為替レート —
----------------	--------------	--------------	--------------	-------------------	----------------	--------------



出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（決算短信・説明資料）。マネックス証券 銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため使用していません。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。株価は株式分割を調整済み。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

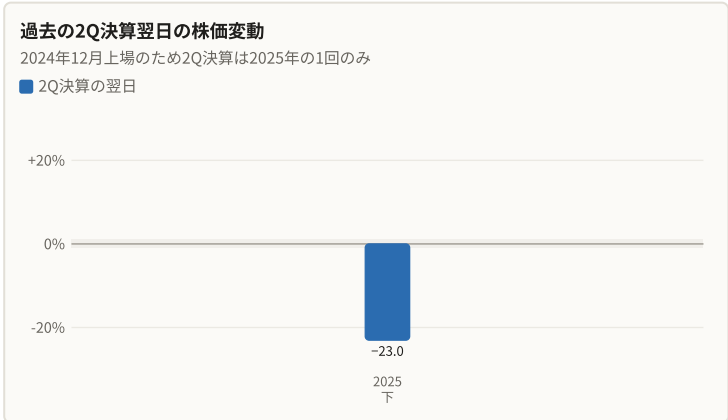
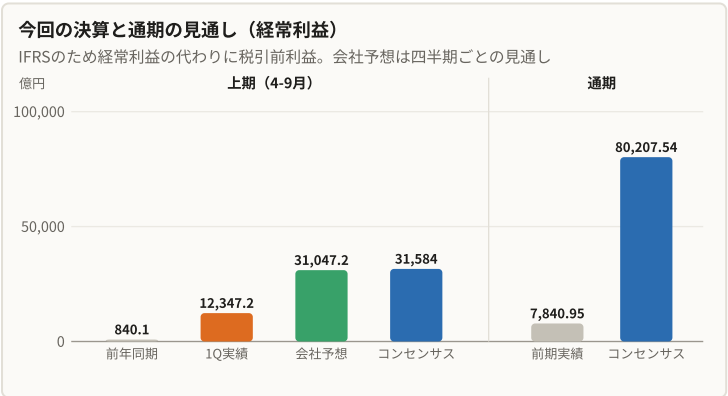
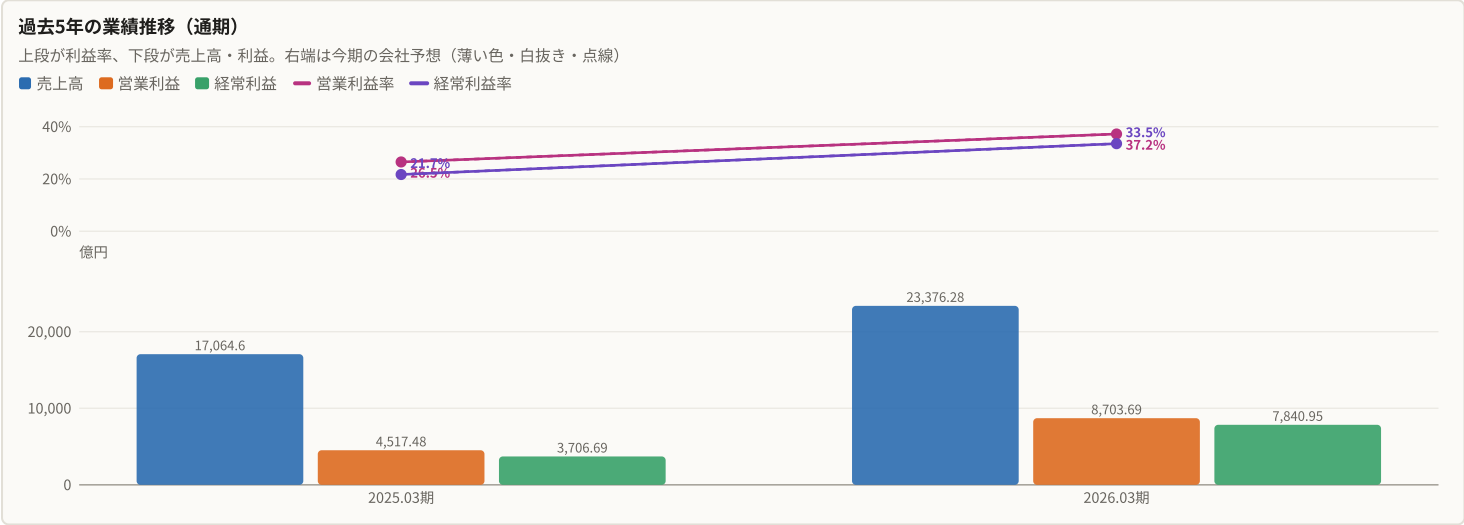
★★★★★

2/5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	2024年12月上場のため、2Q決算は2025年の1回だけ。上期最終が67%減益だった2025年は翌日-23.0%と大きく下げた。18:45と遅い時間の発表で、反応は翌日の寄り付きに集中する。
通期修正の可能性	通期予想は出さず、次の四半期の見通しを決算ごとに開示する方式。1Qの税引前は1兆2,347億円で、上期（2Q見通し込み）の税引前見通し3兆1,047億円に対し、上期コンセンサス3兆1,584億円は1.7%上回る程度。焦点は3Q（10-12月）の見通しで、通期コンセンサスは8兆207億円。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は+5.7%。8/17に20,613円（分割調整後）まで上げた後は下落が続き、10/26に12,550円の安値。足元は14,505円（1Q発表日比-6.4%、高値比-29.6%）。
バリュエーション	PBRは9倍台。信用倍率は29倍台と買い残が積み上がり上値は重い。2Q見通しの前提は1ドル162円で、足元の157.97円（10/29）は約4円の円高。感応度の開示はないが、為替は下振れ要因。
業界・関連銘柄	メモリ向けの装置・部材では、SCREENが同じ10/30に決算、SUMCOは11/11。アドバンテストは10/28に上方修正で上昇した。データセンター向けのメモリ需要は強いが、10月はAI関連株が大きく調整した。

株価 14,505.0円	PER（予） 一倍	PBR 9.64倍	PSR（予） 一倍	配当利回り（予） — %	信用倍率 29.87倍	想定為替レート 162円/ドル（1Q短信・2Q見通し）
-----------------	--------------	--------------	--------------	-----------------	----------------	--------------------------------



出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株ず報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（決算短信・説明資料）。マネックス証券 銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため使用していません。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。株価は株式分割を調整済み。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

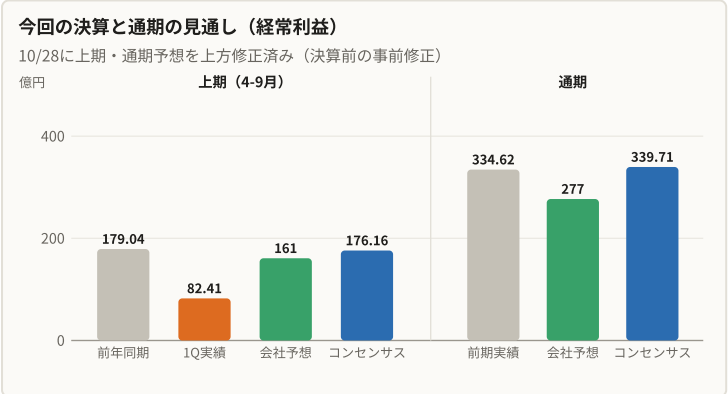
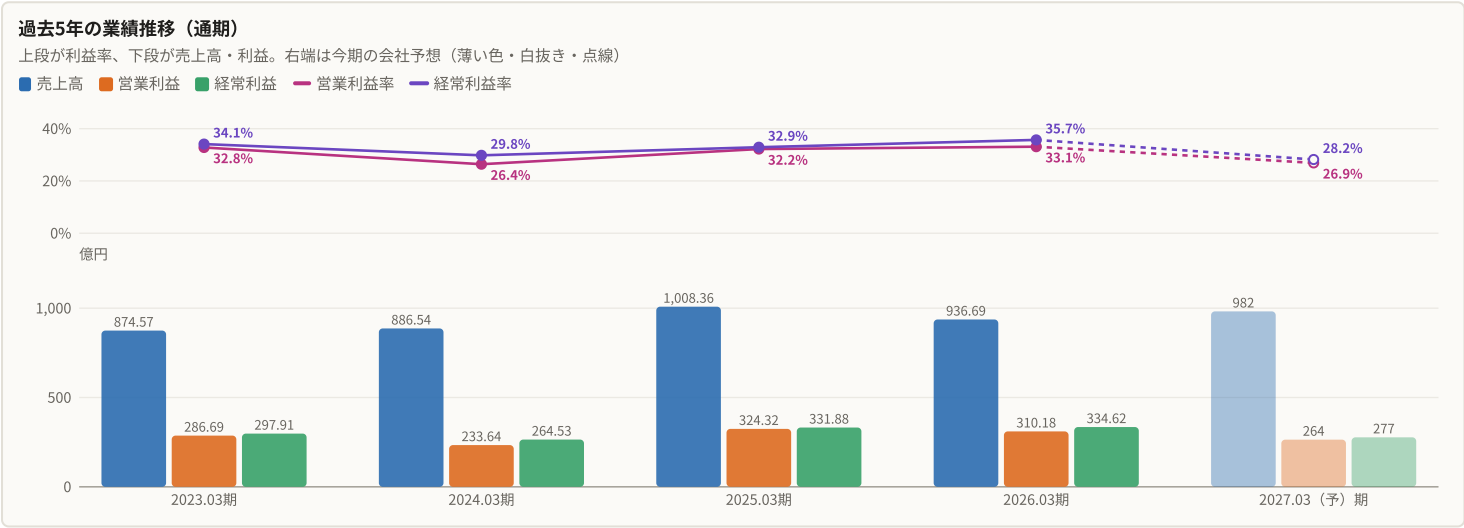
★★★★☆

2/5

理由は右のサマリー

サマリー	
決算パターン	2Q決算の翌日は過去5年で上2・横ばい2・下1、値幅は平均±3.6%。2022～2024年は決算の数日前に予想を修正しており、決算翌日は+4.9%、+0.3%、+0.1%と小さな動き。決算時に31%上方修正した2021年は-10.3%と売られた。
通期修正の可能性	10/28に上期経常を161億円、通期を256億円から277億円（+8%）に上方修正済み。ただ上期は前年同期（179億円）比10%減益、通期も前期比17%減益の計画。通期コンセンサス340億円は修正後の会社予想を23%上回り、会社の計画は依然として保守的。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は-0.4%。9/15に3,135円まで上げた後は2,900～3,000円台で推移。10/28の上方修正の翌日は-3.2%と売られ、足元は2,900円（1Q発表日比-1.3%、高値比-7.5%）。
バリュエーション	PERは30倍前後と高めで、修正後の会社予想ベースでは割安感はない。信用倍率は6倍台と目立って高くない。海外の映像・著作権収入は多いが、想定為替レートの開示はない。
業界・関連銘柄	親会社の東映は11/13、KADOKAWAは11/12に決算。バンダイナムコHDは8/6に1Q決算済みで、2Qの日程は未発表。人気作品の配信・商品化の動向が業績を左右する。

株価 2,900.0円	PER（予） 29.6倍	PBR 3.52倍	PSR（予） 6.20倍	配当利回り（予） 1.52%	信用倍率 6.84倍	想定為替レート —
----------------	-----------------	--------------	-----------------	-------------------	---------------	--------------

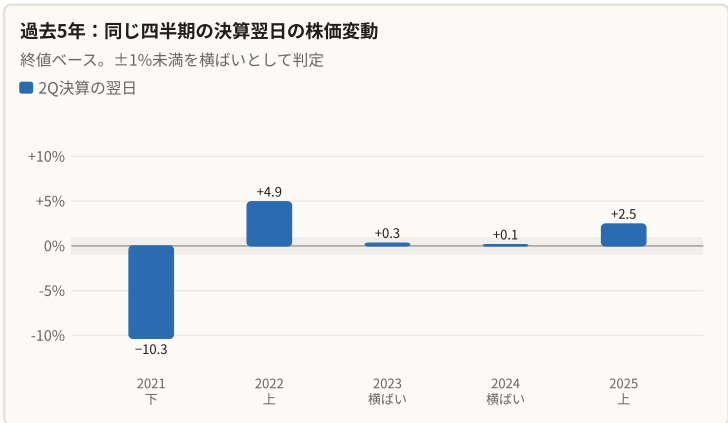


業績予想を修正するタイミング

2Q決算の数日前に予想を修正するのが通例（直近4年で3回）

■ 上方 ■ 修正なし ■ 今回

	1Q決算	2Q決算	3Q決算	期中
2024.03期	修正なし	上方 10/24	上方 1/29	
2025.03期	修正なし	上方 10/28	修正なし	上方 5/14
2026.03期	修正なし	修正なし	修正なし	上方 5/11
2027.03期	修正なし	今回 10/28		



出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（決算短信・説明資料）。マネックス証券 銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため使用していません。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。株価は株式分割を調整済み。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

決算跨ぎお勧め度

★★★★☆

2/5

理由は右のサマリー

サマリー

決算パターン

2Q決算の翌日は、確認できた3年で上1・横ばい1・下1、値幅は平均±7.2%。通期を上方修正した2023年は+12.9%と急伸したが、7-9月期が19%減益だった2025年は-8.6%と売られた。

通期修正の可能性

1Q経常は16億円（前年同期比48%減）で、上期予想50億円の31.9%にとどまる。上期を達成するには7-9月期に34億円（1Qの2.1倍）が必要。株予報Proのコンセンサスは上期30億円・通期88億円と会社予想を大きく下回り、下方修正のリスクがある。

前回決算以降の値動き

1Q決算の翌日は-3.2%。その後は2,820～3,000円の狭い範囲でもみ合い、足元は2,894円（1Q発表日比-4.2%）。

バリュエーション

PERは21倍台と外食株としては平均的。信用倍率は0.47倍と売り残が多く、悪材料が出尽くせば踏み上げの可能性もある。国内事業が中心で想定為替レートの開示はない。

業界・関連銘柄

外食では吉野家HDが10/8に通期を上方修正。ゼンショーHD・すかいらーくHDは11/12に決算。食材・人件費の上昇が利益を圧迫している。

株価

2,894.0円

PER（予）

21.4倍

PBR

2.37倍

PSR（予）

1.55倍

配当利回り（予）

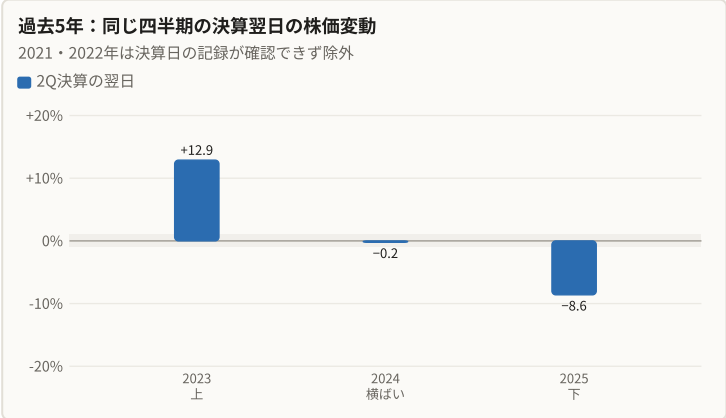
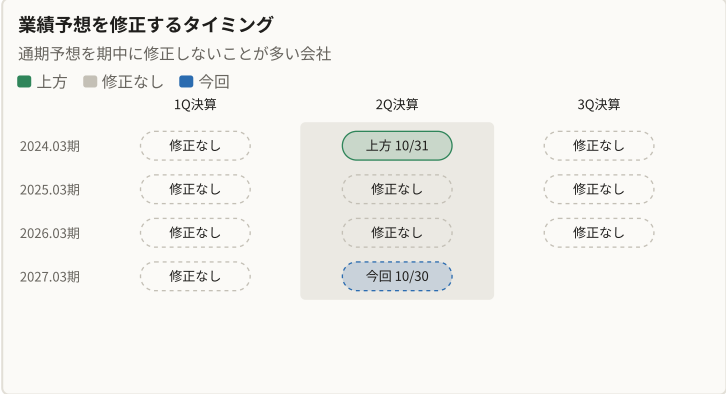
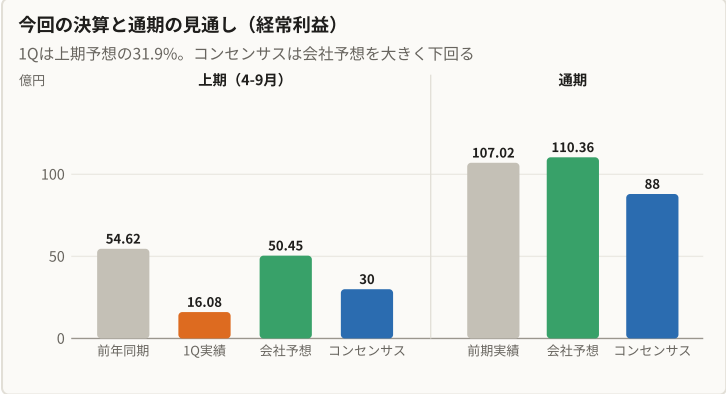
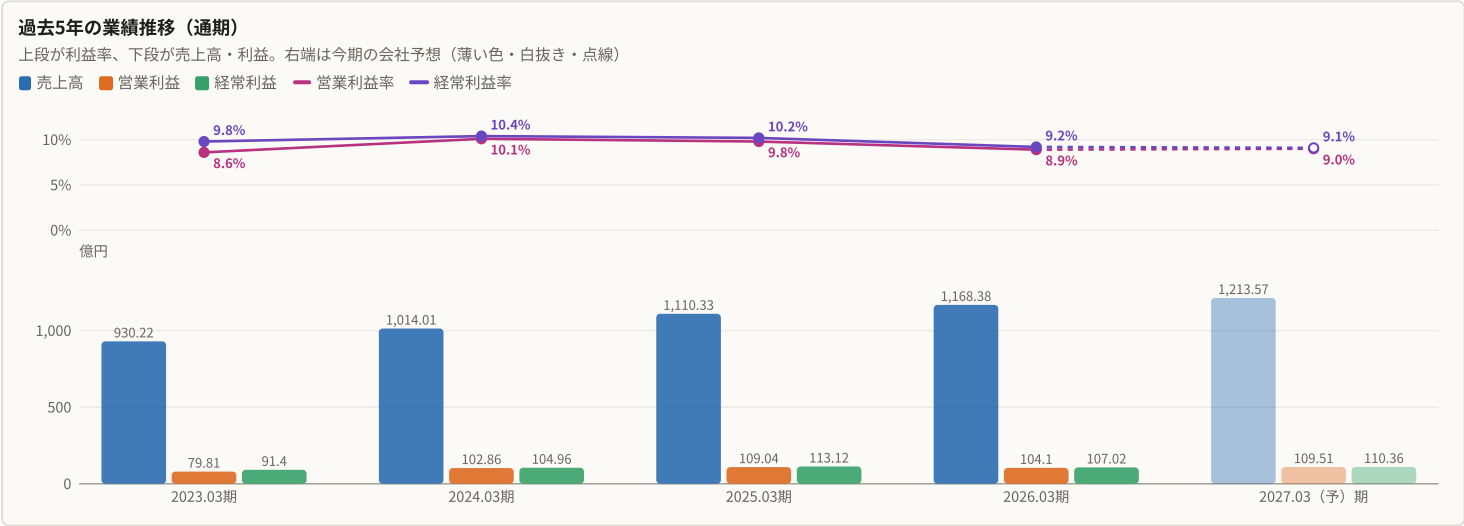
1.94%

信用倍率

0.47倍

想定為替レート

—



出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（決算短信・説明資料）。マネックス証券 銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため使用していません。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。株価は株式分割を調整済み。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。